

社会福祉法人子どものアトリエ  
城東よつばこども園  
中長期事業計画・令和7年度事業計画

# よつば未来プラン

— すべては、子どもたちの幸福のために —

## はじめに～計画に込めた想い～

城東よつばこども園では、幼い子どもたちが愛情に満たされ、心も体も健やかに育ち、自分らしく充実した豊かな人生の土台を築けるよう、日々の保育を大切にしています。

ここにご紹介する「中長期事業計画」と「令和7年度事業計画」は、園がどのような思いで子どもたちの育ちを支え、どのような目標をもって運営しているかを、まとめたものです。

「中長期事業計画」は、これから先の10年間に向けた園の展望と取り組みの方向性を示したもので、将来を見据えた安定的で質の高い保育の継続した実現を目指しています。

「令和7年度事業計画」は、その中長期の方針をふまえて、今年度にどのようなことに重点的に取り組むかを具体的にまとめたものです。

これらの計画を保護者の皆さまと共有することで、園の取り組みに対するご理解と信頼を深めていただき、共に子どもたちの育ちを支えるパートナーとして歩んでいけることを願っています。

ぜひご一読いただき、ご意見やご感想をお寄せいただけましたら幸いです。

## 中長期事業計画（2025年度－2034年度）概要

### 1. 法人の理念と中長期ビジョン

私たちは「子ども真ん中社会の実現」を理念に掲げ、すべての子どもが安心と信頼の中で自分らしく育つ環境づくりを目指しています。「地域に根ざし、子ども一人ひとりの育ちを支える“開かれたこども園”として、選ばれる園になる。」という中長期ビジョンのもと、保護者の皆さまや地域の皆さまとともに、子どもたちの育ちを支える地域の拠点としての役割を果たしていきます。

### 2. 現状分析と課題

現在園児数や職員体制は安定しており、日々の保育も一定のご評価をいただいています。これから先は、少子化の進行や高い専門性をもつ保育士の確保と育成、子どもたちやご家庭の多様なニーズへの対応、地域とのつながりづくりなど、長い目で見て取り組んでいきたい課題にも、ひとつひとつ丁寧に向き合ってまいります。

### 3. 4つの中長期課題とこれからの取り組み

城東よつばこども園では、これからの10年間を見すえて、次の4つの中長期課題を明確にし、その解決に向けた方針を立てています。

#### ① 園児数の減少にともなう定員割れのリスク

##### ▶ 地域に選ばれる園になるために

少子化の進行により、今後は入園希望者が減っていく可能性があります。そのため、地域のニーズに応じた定員の調整や、園の取り組みをわかりやすく発信することで、子育て家庭に選ばれる園づくりを進めていきます。

#### ② 保育人材の確保と定着

##### ▶ 働きやすく、やりがいのある職場づくりへ

全国的に保育士不足が続く中で、職員が安心して働き続けられる環境を整えることが重要です。柔軟な働き方の推進やICTの活用による業務の効率化を進めることで、職員一人ひとりの力が発揮できる園を目指します。

#### ③ 保育の質の維持・向上

##### ▶ 丁寧な育ちを支える保育のために

発達のパースや家庭の状況が多様化する中で、一人ひとりの子どもに合ったいっそう丁寧な関わりが求められています。職員の学び合いや振り返りを大切にし、チームで質の高い保育の維持・向上に努めてまいります。

#### ④ 地域とのつながり・信頼関係の継続的構築

##### ▶ 開かれた園として地域と共に歩む

子育て家庭の孤立や、地域の多様化が進むなかで、園は地域の子育ての拠点としての役割を担います。園庭開放や地域行事への参加を通じて、地域の皆さまとつながりながら、子どもたちの育ちを支えていきます。

### 4. モニタリングと見直し体制

- ・本計画は、年3回の振り返りと見直し（モニタリング会議）及び年度末の意見集約を行います
- ・その際、保護者アンケートや職員自己評価も反映し多面的な視点から見直しを行います

# 令和7年度（2025年度）事業計画概要

## 1. 目標とする保育と保育の質を支える取り組み

### ・乳児

私たちは第2の家庭として、一人ひとりのお子様に寄り添い、気持ちを受けとめながら愛着形成を保障します。愛情に満たされ、安心して自己を発揮できるような環境づくりに努め、健やかな心身の発達を支援します。

### ・3歳以上児

子どもたちの興味や関心に基づいた活動を中心とし、主体的・対話的で深い学びを支えます。創造的に自己を表現し、友達と協力する充実感を得ることで、学びに向かう力・豊かな人間性の基礎を培います。

### ・保育の質を支える取り組み

職員全体で共通の想いを持ち、質の高い保育をめざして、日々の保育や行事、環境づくりに取り組みます。乳児・幼児それぞれに必要な研修や学びを深め、子どもに関わる全職員が連携し合える体制づくりを進めていきます。

## 2. 中長期課題をふまえた今年度の具体的な取り組み

- ・年間保育計画の実施と見直し
- ・月4回以上の園見学の実施・園の保育や環境の紹介
- ・毎月の園だより・給食だより・保健だよりの内容の充実
- ・毎月の園内研修及び、外部講師による研修の実施
- ・保育ICTシステムの活用による業務改善
- ・保育士が安心して働ける環境づくり・安定した保育体制の整備
- ・年8回以上の園庭開放・子育て相談の実施
- ・小学校の見学・小学校を紹介する「壁新聞」の作成

## 3. 保護者の皆さま・地域の皆さまとともに

日々のご理解とご協力に感謝し、信頼される園づくりに努め、保護者の皆さまや地域の皆さまとともに、子どもたちの育ちを支え合う1年にしてまいります。



社会福祉法人

子どものアトリエ

城東よつばこども園